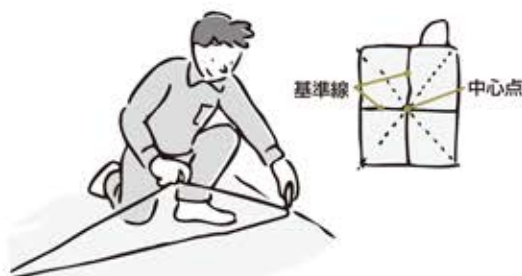


籐・竹ロール床材

1 床面の中心点及び基準線の設定

床面の中心点を求め、基準線を線引き用墨などで引きます。



施工前の確認 籐・竹ロール床材



2 商品を現場に仮敷きして確認

商品を仮敷きし、必要に応じてカットします。

入隅、出隅のある場所は型紙で型合わせをします。

ジョイントおよびコーナー部分は所定のすき間を設けて施工します。



すき間を作る際のポイント | Point

- 壁側 籐: 5~8mm
- 竹: 5mm
- 廊下 籐: 7~10mm
- 竹: 5~7mm
- ※ 床暖房のある場所は空間を約3mmまで

3 ジョイント部分やコーナー部分にレールを固定

レール固定



上部カバー



4 接着剤の塗布

床面にむらなく約 350~400g/m²を塗布し、オープンタイムを充分にとります。クレームの原因の大半がオープンタイム不足によるものです。



5 商品の敷きつめ



6 施工後の圧着・養生

施工後はピラ方向にローラー(約30~40kg)で押さえて仕上げてください。(ローラーに当布を付けることスムーズに仕上げができます。)



ご注意いただきたいこと

塗布量が少ない時や、ローラー圧着が少ないと、ふくれや浮き上がりが生じる恐れがありますので、必ず手順に従って施工してください。

おすすめの施工部材 | オススメ

- 木目調ジョイント材 5mm US-13S
- 塩ビ ジョイント材 5mm US-33P

※在庫がなくなり次第廃番